

会社	会社名	(株)徳島銀行		
概要	従業員数	1, 0 6 1 人	業種	銀行業

1. ねらい

多様な働き方の実現を目指すことにより、「より優秀な人材の確保」、「現有する人材の質の向上」を図る。

2. 施策内容

(1) 働き方・休み方改革

①長時間労働の未然防止策

- ・各営業店において、20 時以降業務を行う際は事前申請を必要とする等のルールを導入し、就業管理の徹底や長時間労働の未然防止に対する意識を醸造した。
- ・また取組状況等をモニタリングし、随時指導等を行う体制とした。

②有給休暇の利用促進

- ・年次有給休暇の計画的付与（年間 5 日）の完全実施。
上記の休暇とは別にリフレッシュ休暇の年間 2 日取得を促進するなど、年次有給休暇の利用率向上を図る。

③管理者向けの意識研修の実施

- ・管理者に対し、就業管理や業務の効率化等についての研修を計画的に実施。

(2) 仕事と家庭の両立支援

①仕事と介護の両立支援に向けた取り組み

- ・職員の介護と仕事の両立に向け、介護に関するセミナーを従業員組合と共催。
- ・職員が介護を行う際の経済的かつ精神的な支援を行うため、福利厚生制度（外部委託）を導入。
※介護用品購入や介護サービスを受ける際の補助
※介護等における専門家による相談窓口の設置
- ・制度面について、既存制度において、介護休業の分割取得や介護休業中の積立休暇の使用などは対応済み。
- ・半日有給休暇の導入。

②仕事と育児の両立支援

- ・女性の育児休業取得者は 100%であるが、育児休業からの職場復帰を円滑にするため、復帰時に支援研修を実施。
- ・女性のキャリアアップを図るための研修の実施。
- ・育児に対する男性の意識向上と企業風土を構築するため、男性の育児休業取得を促進。
- ・半日有給休暇の導入。

3. 取組実績・効果

- ・上記等の取り組み等により、ワークライフバランスにおける「働き方・休み方」、「仕事と家庭の両立」に対する職場内の意識は徐々に高まっている。
- ・また職員の満足度も高まっており、労使の関係強化も図れている。